

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 一般社団法人熊本県サッカー協会

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・環境汚染の危険性のある廃棄物の処理は産廃業者へ委託する等、適切な管理・処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・事務局の電気使用量を把握し、LED照明への移行、エアコン等の細目なオンオフを心がけて節電に取り組んでいる。 ・【予定】2022年8月完成予定のフットボールセンターは、グラウンドやクラブハウス等の照明設備はすべてLEDを採用し、節電に取り組む。								7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・CO2排出量を把握しており、公用車はハイブリッド車を使用することで排出量抑制に取り組んでいる。		2.4						7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・【予定】2022年8月完成予定のフットボールセンターに敷設する人工芝用ゴムチップは、暑熱対策として表面温度上昇を抑制する仕様とし、河川への流出防止対策を施して生態系に悪影響を及ぼさないものを採用する。 ・校庭・園庭・広場の緑化活動(グリーンプロジェクト)に取り組んでいる。						6.6									14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・大会時における弁当やペットボトル等の分別廃棄を行っている。 ・ごみを減らすためのペーパーレス化を推進し、更にリサイクルに取り組んでいる。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・【予定】2022年8月完成予定のフットボールセンターの人工芝用ゴムチップは河川への流出防止の対策を行う。また、水使用量については施設規模に適した井戸取水量のみを確保する。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5				14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・グリーンプロジェクトに使用する芝は廃棄用芝を再生して製造されている。 ・コピー用紙、トイレトーパー、ティッシュペーパーはグリーン購入適合商品の中から再生紙を利用した商品を購入している。										9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・大会時の弁当はロスが出ないようにスタッフ数と個数管理を行っている。		1	2				6.4							12.3		14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・【予定】2022年8月完成予定のフットボールセンターには、グリーンプロジェクトによる天然芝広場と天然芝観覧席を設け、緑豊かな環境整備に取り組む。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー利用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・【予定】2022年完成予定のフットボールセンターは、グラウンド夜間照明を含めてすべてLEDとなる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3							
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・グリーンプロジェクトで天然芝による緑化を行っている。						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3							
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2	

